



# 羅針盤

発行:サイクルーズ株式会社  
 編集:サイクルーズ株式会社 大森オフィス  
 東京都品川区南大井6-26-3  
 大森ベルポートD館 8F  
 電話: 03-6410-8797  
 URL: <https://www.cyclers.co.jp/>

## Topics

### 国道と都道府県道のナンバリング

今回は本紙第176号(2024年11月号)の高速道路のナンバリングの続編として、国道と都道府県道のナンバリングについてのご紹介です。

**国道**の番号の付け方については、現在は基本的に、国道の追加指定ごとに北に位置するものから順に、番号が付けられています。

旧道路法での国道の路線は、東京を中心に神宮や府県庁所在地、師団司令部所在地などを結ぶものとして整備されていましたが、1952年の新道路法改正時に、一級国道と、二級国道とに分けられ、前者には1桁もしくは2桁の番号を、後者には3桁の番号が付けられていました。しかし一級国道と二級国道の分類は、1964年の道路法改正時に廃止され、一般国道に統合されています。

なお、現在の国道の路線は1号から507号まで存在していますが、このうち48路線が欠番となっています。欠番となっているのは59号から100号で、1964年の道路法改正後から一般国道の追加指定には3桁の番号が付けられているためです。

そのほかにも、路線の統合や変更により、109号(国道108号に統合)、110号(国道48号に変更)、111号(国道45号に変更)、214号、215号、216号(統合し国道57号に変更)が欠番となっています。

**都道府県道**とは、道路法で指定された道路で、都道府県知事が認定し、その都道府県が管理をしている道路です。

国道などの道路との違いは、整理番号とよばれる路線の番号と、路線名の両方を持ちます。整理番号は1桁から3桁までの路線がほとんどで、路線数が最も多い北海道のみ4桁の整理番号が存在します。路線名の多くは起点と終点の地名を並べたものとするものが多く、場合により経由地を挟むことがあります。沖縄県だけは、かつて戦後のアメリカ占領時代の歴史の名残で、路線名の無い番号だけの県道が多いそうです。

路線の規模や道路状況は様々で、東京都道311号環状八号線や大阪府道2号大阪中央環状線など一般国道をも凌ぐほど大きな規模の道路や、首都高速や阪神高速などの都市高速道路も都道府県道扱いです。これとは対照的に、都道府県道に指定された道路の中には通行困難区間も存在しており、狭隘道路や、オフロードの区間も多数存在します。その他、人の通れる道がないものや住宅地や商店街にある路地と路地を繋ぐもの、ゴルフ場・牧場などの場内を通り抜けるものなどがあり、その多くは事実上、道路としての機能が大幅に抑制されているか機能しておりません。主に道路踏破を趣味とする者たちの一部には、整備不十分な国道を「酷道」と揶揄した表現をしたり、県道については「険道」、府道については「腐道」、都道については「吐道」、道道については「瘡道」(「瘡」は「わるい、にくにくしい」という表現をしたりしているそうです。

また、複数の都府県にわたる路線ではかつて各都府県で整理番号が異なるが多かったのが、1993年に建設省(現・国土交通省)が、できるだけ同一の整理番号になるように都府県間で調整するよう通達を出したことから、1994年4月以降は境界を跨ぐ都府県道のほとんどで同一の番号を使用するように整理番号の変更がなされました。しかし現在においても、同一路線であっても県によっては整理番号が変更されず、他の都府県間と番号が統一されていない県道も未だいくつか存在しております。

出典: Wikipedia及び国土交通省[https://www.mlit.go.jp/road/soudan/soudan\\_01a\\_01.html](https://www.mlit.go.jp/road/soudan/soudan_01a_01.html)



## Series

### 好きなもの(乗り物①バイク編)



東港金属・京浜島工場長  
 宮越 和光

はじめまして、今回より羅針盤を担当させて頂く事になった東港金属・京浜島工場長の宮越和光です。

仕事の話は最後の方で少しさせて頂きますが、まずは趣味や好きな事のお話で私を知っていただきたいと思います。軽く自己紹介致しますと、入社が平成23年10月で勤続15年目に入りました。家族は妻と小5の娘の3人で暮らしています。

エンジンが付いた乗り物が好きで、車・バイク・ジェットスキーが好き。横乗り系スノーボード、ウェイクボード、他に釣りや漫画・アニメなど好きです。本名でInstagramやっています。よかったら覗いてみて下さい！

高校生の頃、世間では3ナイ運動「免許取らせない、買わせない、運転させない」というのがあったのですが、割と自由な校風の母校ではOKとは言わないまでも自己責任で的な風潮でした。当時の友人が免許を取り始め学校近くまでバイクで来た時、帰りにエンジンを掛けさせてもらって、カッコイイ！自分でも乗りたいくなり教習所に通い、同時にアルバイトも始めました。無事免許も取れて、友人からバイクを売ってもらう事に。初めてのバイクはヤマハの「RZ250」黒でビニカルを装備していました。見せてもらって、エンジンを掛ける時に作動するYPVSという排気機構の作動音がカッコイイ！即、買う！と友人に伝え、譲ってもらい、バイク人生のスタートです。

当時ほとんど知識のない中で、しかも個人から買った初めてのバイク。最初は調子が良かったのですが段々不調に。今ならどこが故障でどこ直せば調子良くなるとある程度分かりますが、当時はどンドン調子を崩していくRZをどうすることもできず、まだ動いているうちに、バイク屋さんのアドバイスもあり買い替えることに。選んだのは同じヤマハの「FZR250」黒のフルカウル(黒塗り)丸目2灯ヘッドライトのレーサーレプリカ。このバイクでバイト仲間と仕事明けに九十九里海岸まで走り、学校のバイク友達と夏休みは鈴鹿8時間耐久レース観戦に三重の鈴鹿サーキット迄行ったりと、普通の高校生活では経験出来ないようなことをさせてもらいました。当時高校生だった自分をよく行かせてくれたと両親には感謝しています。

高校卒業後は車やバイクに関わる仕事がしたく、自動車整備士資格取得の専門学校に進学しました。同級生は当たり前ですが車・バイクが好きな人間ばかり。仲良くなったグループでツーリングに行き、それだけでは物足らず、群馬に住んでいた友人の家を起点に赤城山の峠に走りに行くようになりました。もちろん愛読書は「バリバリ伝説」。コーナー曲がる時は「カメッ！」(コーナーを曲がる時に言わなければいけないフレーズ)を叫びながら走っていたのは良い思い出です。

峠道を走り始めて友人が「NSR250R」2ストレプリカに代替え、負けじと私はヤマハ「TZR250R」後方排気機に代替え、峠道だけでは飽き足らず、レースには出ませんが筑波サーキットを走るライセンスを取り、練習走行で何度かサーキットも走りました。サーキットの路面は赤城山のそれとは別次元のグリップする(滑らない)路面でした。自分が上手くなったんじゃないか！？と勘違いするほどです。自分がどれぐらいのスピードでコーナリング出来るのか全く分からずに、ビビりながら走っていましたが、メチャメチャ楽しくて良い経験が出来ました。次回は車編です。



## Cyclers Topics !

「Eco Draft with クラウドサイン」でクラウドサインを使えることのメリット



産廃業界ほど契約業務にコストと時間を投入している業界は多くはありません。トライシクル株式会社では、(公社)全国産業資源循環連合会の標準様式などの廃棄物処理委託契約に特化した「Eco Draft with クラウドサイン」を提供しています。また(公社)全国解体工事業団体連合会の解体請負契約書も標準装備。ともに簡単にひな形から契約書を作成して、連携するクラウドサインで契約を締結するという仕組みです。

「クラウドサイン」は、弁護士が開発した高い法的信頼性のある電子契約システムで、「Eco Draft with クラウドサイン」に利用登録されればクラウドサインのみで委託契約以外の電子契約にお使いいただけます。企業のコンプライアンス強化に寄与するとともに、印紙代、郵送費の節約のコスト削減も実現。電子帳簿保存法に対応し、安全に契約書を管理し、リモートワーク下でも迅速な業務が可能に。業界の業務効率化に大きく貢献できるサービスの導入をまだ利用されていない方は是非ご検討ください。